



ひまわり通信

日本共産党控室
市川市八幡1-1-1
334-1111 (18219)

日本共産党
市川市議員 **ひろた徳子**



2021.9.4 N072



『新型コロナウイルス「感染爆発」を 抑え込むための緊急要請』を提出

8月19日、市議団は浅野ふみ子予定候補とともに要請を行いました。

市内の感染者も1000人を超える日が続き、デルタ株により感染力も強くなり、子どもたちも

多く感染しています。市内の保育園では、クラスターの一步手前の園も多く、不安な日々を過ごしています。そこで感染拡大を抑えるために左の5つの項目を要請しました。

- 1、自宅療養者を基本的になくすこと。
- 2、自宅療養者への食料品・日用品の配布をきちんと行うこと。
- 3、全世代を対象としたワクチンの接種及び無症状感染者を掌握・保護する大規模なPCR検査体制の確立、変異株検査を大幅に拡充すること。
- 4、業者が営業を継続できる十分な補償と減収による生活困窮者への支援を拡充すること。
- 5、五輪大会開催強行の教訓に学び、パラリンピックは、いまからでも中止するよう政府をはじめ関係機関に求めること。また、学校連携観戦チケットの観戦は中止すること。

市民アンケートより作成した 要望書を市へ提出しました

8月10日、市役所6階ロビーにて地域の方々と一緒に要望書を提出しました。みなさんから寄せられた要望やご意見は、議会でも取り上げ、地域の要求実現をめざします。

原木地域



南行徳地域



行徳東及び北地域



塩浜地域



福栄地域



9月定例議会は3日に始まり

新型コロナウイルス感染症の拡大で、千葉県は3回目の緊急事態宣言下にあります。例年9月中に行われていた決算委員会は10月になりました。共産党の代表質問は、金子市議が行い、私は補足質問を行います。

この間、保育園の先生方から、コロナ対策に苦勞されている様子を直接伺うことが出来ました。近隣市に比べワクチン接種が遅れていていつ受けられるのか、PCR検査も受けたい時に受けられない。福祉の仕事にもかかわらず、

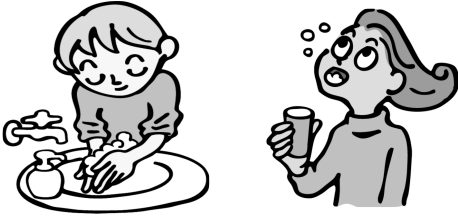
優先接種ができないことへの不安などを抱えながら仕事をしているとのことでした。検査体制やワクチン接種の進捗状況を質問するとともに、市民が安心して毎日を過ごすために、今しなくてはならないことを追求します。

市内保育園では、登園自粛のお願いが出されていますが、小中学校では、何も変わらず9月1日から始まるお知らせに保護者は、不安になっています。教育の問題にも触れま

無料法律相談

次回9月14日(火)午後2時より
市役所6F共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。
334-1111 内線18219



生活と健康を守る会相談会

9月25日(土)14時から16時
行徳センターにて
ご相談のある方は、事前にご連絡ください
090-9958-9209 廣田

皆さん、こんにちは。浅野ふみ子です。

連日の猛暑の中、廣田徳子市議とともに行徳地域を回って、多くの方からお話を伺いました。

「子どもには修学旅行とか我慢させてオリパラはやりませうって、酷すぎる」

「100年続けて4代目の商売だけど、もう続かない。やっつけていけない」

「ポスターの浅野さんね。もう自民党やめさせな

きや、共産党が頑張んなきゃだめよ」

この間、千葉県内でも命が救えない事態が次々と起こり、深刻さを増しています。感染した妊婦

が救急搬送されずに自宅で出産し、新生児が亡くなる。発熱し感染が疑われる方が、30数カ所の

病院から受け入れを断られて亡くなっています。東京五輪・パラリンピックを開催し、「明かり

ははつきりと見え始めている」と根拠のない楽観論を流す菅首相の責任は極めて重く、一刻も早く

国会を開いて議論によって事態を打開していくことが急務です。

子どもたちは夏休みが終わり、9月の学校が始まりました。子どもを守る対策が求められます。

命を守ることを最優先にし、臨時医療施設など

国の責任による病床の確保と医療機関への支援、大規模なPCR検査の実施、そ

して自粛と一体の補償が必要です。引き続き、皆さんの声を

国会に届け、命と暮らしを守るために全力をあげます。

ご支持、ご支援をよろしくお願いします。



ひとりごと：8月は誕生日ということもあり、年に1度の検診をいくつか受けて、今年はさらにコロナワクチン接種であつという間の1カ月でした。

また、広島・長崎に原爆が投下され一瞬にして多くの方が犠牲になった月でもあります。戦後76年、戦争経験者も高齢になり直接お話を伺うことも少なくなりました。戦争経験者ではありませんが、私たちが語り継がないと、増々若い人たちに伝わらなくなってしまう。私に何ができるのか、何をしなければならぬのか、1つ歳を重ねるたびに、より深く考えるようになりました。

まずは、「異常なし」の健診結果にホッとしているところですが、この秋行われる衆議院選挙で何としても人の命を第一にする政治に変えましょう。